神戸大学附属小学校

学校における熱中症対策について

本校では，子ども達の熱中症予防のため以下の取り組みを実施します。

【学校での取り組み】

① ６月頃から前期終了（10 月中旬）までの間，暑さ指数（WBGT）を毎日決められた時間に測定し，結果を多目的室前に掲示します。その結果をもとに，休み時間における屋外での遊びの可否や遊び方について，子ども達と共有します。

② 休み時間・学習の時間の運動時にマスクを外すこと，着帽，水筒の運動場への持参を指導します。ただし，着帽，水筒の運動場への持参については，6 月から前期終了（10 月中旬）の期間を必須とし，それ以外の期間については状況に応じて指導します。

【ご家庭へのお願い】

① 学校での活動において，お子様の水分が不足しないようご支援をお願いいたします。

② 熱中症予防のため 5 月～10 月末までは，お茶・水に加え，スポーツドリンクや経口補水液の持参も可能とします。ただし，スポーツドリンクには糖分も多く含まれており，少ない活動量に対する過剰な摂取は健康への影響も懸念されます。お子様の活動量に合わせてご判断ください。

※学校内の水道水・ウオータークーラーは水質検査を実施し，飲料水として適合することが証明されています。持参した水分が不足した場合には，飲料可能です。